

戸田市の環境【概要版】

●令和2年版●

戸田市



環境経済部

第1部

総説



戸田市の概要及び年表を記載しています。

第2部 環境基本計画及び温暖化への取組

市内CO₂排出量（※平成29年度） （本編P.33）

市民1人当たり 温室効果ガス平成17年度比
23%削減
(H29,市民一人当たり換算)

目標値 温室効果ガス平成17年度比
22%削減
(R2,市民一人当たり換算)

※統計データの関係上、平成29年度数値となります。
当計画値は平成28年に改訂された実行計画に基づいて
おります。

とだ環境ネットワーク （本編P.30/P.31）

とだ環境フェア

会場を上戸田地域交流センター（あいパル）に移し、市内
環境団体による活動の成果発表
やクイズラリーを行いました。

参加団体数：16団体

環境出前講座

講座数 **14講座**
講座開催実績

【令和元年度】11回開催 382人参加



省エネ・再エネ設備への補助制度 （本編P.53）

市では省エネ・再エネ設備を普及させるため、平成17年度から補助制度を実施しています。

	機器名	設置数	単価(円)	補助金額(円)	備考	概算CO ₂ 削減量(t/年)
市民	太陽光発電	36	35,000/kW(市内)	4,322,700	144.07 kW(補助分)	75.97
			30,000/kW(市外)		162.32 kW(設置分)	
	エコキュート	30	40,000	1,200,000		14.4
	エネファーム	26	80,000	2,080,000		39
	蓄電池	32	20,000/kWh	3,116,000	155.8 kW(補助分)	1.82
	HEMS	14	10,000	140,000	256.6 kW(設置分)	
	合計			10,858,700		131.19
事業者	太陽光発電	2	35,000/kW(市内)	604,800	66.76 kW(補助分)	38.01
			30,000/kW(市外)		80.02 kW(設置分)	
	LED照明	10	設置費用の10%	650,100		
	エコキュート	1	40,000	40,000		0.48
	蓄電池	2	20,000/kwh	200,000	10kw(補助分)	38.01
				10kw(設置)		
	合計			1,494,900		38.01

第3部 緑のまちづくりと自然再生

戸田ヶ原自然再生事業 (本編P.60)

自然再生エリア第1号地で7,314株のサクラソウが開花しました。



戸田ヶ原について多くの方に知っていただけるよう、イベントやパネル展示などのPR活動をしています。



令和元年度は戸田市役所、イオンモール北戸田などで実施しました。

苗木の無料配布 (本編P.57)

平成26年度より「とだグリーンウェイブ」を実施し、市民や事業者とともに市内緑化の推進に励みました。令和元年度の結果は以下のとおりです。

参加団体	参加者数	場所提供団体数	植樹本数
17団体	135名	1団体	54本



水と緑のネットワーク形成 (本編P.58/ P.59)

私たちの生活を支える 生物多様性

「生物多様性」とは、地球上にさまざまな生き物が存在し、これらの生命の一つひとつに個性があり、支え合って生きていることをいいます。「生物多様性」があることで、きれいな空気や水、適度な温度や湿度、気候のよくなる環境など、私たちが生きていく上で欠かせない「自然の恵み」が生まれ出されます。市内においても、彩湖・遊園グリーンパークや後谷公園など、まとまった緑がある場所では、涼しさや、風のさえずりに安らぎを感じたりすることができます。これも「自然の恵み」といえます。しかし、人間活動による影響が主な要因で、「生物多様性」は各地で危殆的な状況にあります。



〈水と緑のネットワーク形成プロジェクト〉

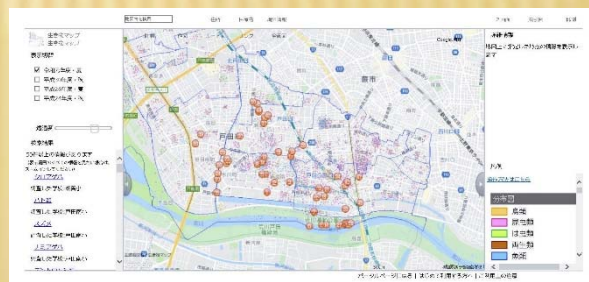
市では、豊かな自然が残る彩湖・遊園グリーンパークや公園、住宅の庭などの緑や水辺をつなげて、市内に昆虫や鳥などを呼び込もうという「水と緑のネットワーク形成プロジェクト」を進めています。水と緑のネットワーク形成を進めるには、市民、事業者、市の3者がそれぞれの役割を果たし、連携・協働していく必要があります。



地球のいのち、つないでいこう

生き物マップづくり

令和元年夏に小中学校の協力のもと行った。生き物調査の結果を基に、生き物マップを作成し、地図情報「いいとだマップ」で公開しています。



第4部 環境（公害）調査と現況



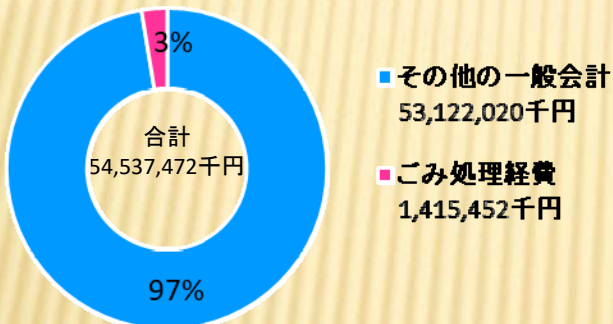
戸田市の「公害苦情」「大気汚染」「水質汚濁」「騒音・振動」「悪臭・地盤沈下」「ダイオキシン類」「放射線」の計7項目について記載しています。
測定結果は本編（P. 63～P. 129）をご参照ください。

第5部 廃棄物処理の現況

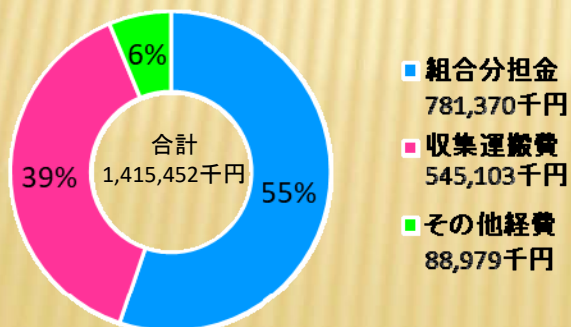
家庭ごみ処理の経緯と処理費用 (本編P.135)

令和元年度にごみ処理にかかった費用は下記のとおりです。

令和元年度 市の一般会計決算



令和元年度 ごみ処理費用



家庭ごみの排出量 (本編P.23/P.136)

1人1日当たりの家庭ごみ排出量
実績値(令和元年度)

593g

目標値(平成27年度)

683g

(※)令和元年度の実績値で目標値を達成しているが、令和元年度以降も引き続き減量できるように取り組んでいきます。